

豊橋市教育委員会定例会会議録

平成27年5月28日 開催

署名者

豊橋市教育委員会

木下 治 委員長

朝倉 由美子 委員

芳賀 亜希子 委員

豊橋市教育委員会



平成27年5月28日(木)午後3時00分、豊橋市教育委員会定例会を豊橋市大清水まなび交流館において開催し委員参集す。

#### 出席委員

木下 治 委員長、朝倉 由美子 委員、芳賀 亜希子 委員、  
高橋 豊彦 委員、加藤 正俊 委員

#### 説明のため出席した職員

豊橋市教育委員会事務局

金子 尚央 教育部次長

村田 敬三 教育政策課長

山西 正泰 学校教育課長

松井 雄一郎 保健給食課長

森田 教義 生涯学習課長

蔵地 宏美 スポーツ課長

天野 年雄 図書館長

三世 善徳 美術博物館副館長

家田 健吾 科学教育センター所長

中田 浩次 教育政策課主幹

## 議 事 日 程

### 4月定例会会議録の承認

#### 1 議案

議案第30号 委員の委嘱について

#### 2 協議事項

第1回教育振興基本計画後期計画策定会議について

#### 3 定例会の日程等について

(委員長)

それでは、ただ今から豊橋市教育委員会 5 月定例会を開催します。

最初に、会議録署名者の決定をしたいと思います。教育委員会会議規則第 2 3 条により、私から指名させていただきます。

今回は、朝倉委員と芳賀委員にお願いしたいと思います。ただ今の指名にご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり。)

(委員長)

ご異議がありませんので、そのように決定をいたしました。

それでは、議事日程に沿って進めてまいりたいと思います。

「4 月定例会会議録の承認」ですが、これについて何かご意見はございませんか。

(「特になし」の声あり。)

(委員長)

特にご意見、ご質問もありませんので、この内容により公開してまいります。

それでは、「日程第 1 議案」に移りたいと思います。

議案第 3 0 号「委員の委嘱について」を事務局から説明してください。

■教育政策課長 議案第 3 0 号について説明 (別添資料)

(委員長)

ただ今の説明についてご意見、ご質問などはございませんか。

(委員長)

特にないようですので、議案第 3 0 号は、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり。)

(委員長)

ご異議もありませんので、議案第 3 0 号は、原案のとおり決定をいたしました。

(委員長)

次に、「日程第 2 協議事項」に移りたいと思います。

「第1回教育振興基本計画後期計画策定会議について」ですが、事務局から説明してください。

■教育政策課長 協議事項について説明（別添資料）

（委員長）

ただ今の説明についてご意見、ご質問などはございませんか。

（高橋委員）

総合教育会議で質問したことでもあるのですが、ビッグデータについてこれだけでは分かりにくいですね。参考すべきものが抽出されているのかということもありますが、対象が大人なのか子どもなのかも分かりません。

例えば、上位5件の書き込みの内容で、「児童、女子、暴行、担任、同級生等の7/1に報道された事件に関する単語が目立つ」とありますが、ここから何を読み取れるのでしょうか。事件性などが潜在的にあるがために、このようになっているのかなどといった関連性も分かりにくいです。

SNSの話がありましたが、最近の事例で言うと、バイト中に女子高生が着衣を脱いだ写真をツイッターにアップして大騒ぎになったことがあります。単なる話題を求めてというわけではなくて、軽い気持ちで流していることがこういう結果にも表れている可能性があると思います。ふざけている場合と、SOSを発信している場合とがあると思いますが、SOSの発信であれば、学校でも読み取る必要があると思います。

夜回り先生と呼ばれていて今も活躍されている水谷修さんという方がみえます。あの方はドラッグのことについて非常に興味を持っていて、昔話を聞いたことがあります。豊橋市という町は、意外に野放しだよということを講演会で指摘されていることを聞いたことがあります。どれくらいの年齢層のことを話していたのかは、はっきりとは分かりませんが、そういうことを言っていました。

ですから、元のデータを分析して突き詰めることによって、SOSを読み取るいろいろな手法があると思います。

高校生に対しては、ログ解析を学校ぐるみで外部委託をして行っているということも聞くことがあります。

このキーワードが、どのように関わっているかということが分からないですし、この結果を見る人を見ると、資料からある現象が、出ていることを読み取れるのに、教育委員会は見過ごしているということもあるかも知れません。

そのようなことも危惧されるので、これだとどんな手法でどのようにすべきことなのか、疑問です。子ども達のSOSに関することを抽出できるのであれば、手法を検討し、関心を持って継続的に取り組んでいくべきことだと思います。

(教育長)

これは、何のためにやっているのですか。

(教育政策課長)

教育振興基本計画の上位計画である第5次総合計画を見直すにあたって住民の意見を取り入れるための手法として、特に若い世代の声を取り入れるために行っています。

(教育長)

これをどのように生かすのですか。

いわゆる第5次総合計画前期5年間の検証をした後に、前期5年間とは市民のニーズも変わっているでしょうから、市民の声、関心、ニーズをこういうところからも拾うということですよ。

しかし、どういう風に活用するのかを整理しておかないと、何のために行うのかが分からないです。

例えば、女子児童への暴行事件があれば、それに関連する言葉は増加しますよね。

そこで、増えたとして計画の中の何に生かしていくということですか。

一時の出来事についてにぎやかになり、時間が経つと静かになることは、あります。

(朝倉委員)

賑やかしのためにみんなでやろうという感じで、面白いそうなので一緒にやろうという事で盛り上がった数値が、参考にすべきものであるかということ、疑問です。

(教育長)

市民アンケートは、取っているのですか。

市民アンケートは、今どのように行っているのですか。

(教育政策課主幹)

市民アンケートについては、無作為抽出した5,000人へ郵送をして行っています。

(教育長)

教育に関することについても設問として、前期5年を検証していく上で活用に値する質問があるのですね。

(教育政策課主幹)

そうです。

有識者アンケートというものも行っていて、各種団体の長など500名に郵送で行っているものもあります。

昨年度の7月に行っています。

(教育長)

この結果は、どのように見るのですか。

(教育政策課主幹)

右側にある抽出語について、このような語が多く出てきているということが分かります。出現回数が多いほど、関心の高い言葉になるということです。

(教育長)

設問では、何を聞いているのですか。計画の前期5年間の検証ということを考えるときに、何が分かる結果となっているのでしょうか。市民アンケート項目を一度見せてください。何を聞いているのかが、分かりません。

まちづくり・ひとづくりということについて、無作為抽出において何を聞いているのでしょうか。

何をやろうとしているのでしょうか。

(委員長)

そうですね、何を聞いているのかが、分かりませんね。

もう少し分かりやすく説明をしてください。

(教育長)

部長会議で政策企画課が、説明をしましたが、私はよく分かりませんでした。

出現した回数の多い項目は、分かります。でも、「教育」「外国」「学校」という言葉がどこに出現しているのかなど、何を表しているかが分かりません。

(朝倉委員)

この分析は、どこの人がやるのですか。

(教育政策課長)

これは、委託業者が行っています。

(教育長)

やらなければならないことは、前期5年間の検証ですよね。



そして、前期5年間で積み残したこと、時代の変化により変化した市民ニーズを把握する必要はあると思います。

(委員長)

ビッグデータとは、日本語で言うとは何ですか。

(教育政策課主幹)

日本語でと言われても特にありません。

(高橋委員)

市民の意識を含めた現状認識を把握するための解析ツールとして使用をしようというのが、そもそもの目的だと思いますが、少し分かりにくいという印象が大きいですね。

(朝倉委員)

アンケートの趣旨も含めた内容が分からないので、何ともいえません。

(教育長)

教育という用語の抽出数が、一般で28回、有識者アンケートで24回出てきたからといってもアンケートの内容が分からないから判断ができません。

(教育長)

ところで教育振興基本計画策定の作業部会は、開催したのですか。

(教育政策課長)

まだです。

(教育長)

策定会議では、この資料を提出したのですか。

(教育政策課長)

提出しました。

(教育長)

そして、何なのか理解をされたのですか。

(教育政策課長)

理解されていなかったのですが、企画部長が出席していたので企画部長から説明をしています。

(高橋委員)

PDCA のチェックの部分で活用しようとしているのかなと思いますが、何か分かりにくいというのは、問題ですね。

(教育政策課長)

改めて報告をさせていただきます。

(委員長)

今回は、教科書があるので難しいかもしれませんが、近いうちに報告をしてください。

(高橋委員)

教育振興基本計画の見直しは、今年度の大きなテーマなので、どこかで行ってもらわないと駄目ですよ。

(教育長)

これについては、私たちだけではなく、作業部会のメンバーも含めて計画改訂に関わる全ての方が分かるようにしてくださいね。

(教育政策課長)

はい。

(高橋委員)

ところで、ここに国の教育振興基本計画が載っていますが、これは豊橋市教育振興基本計画を見直す際に参考にしていくということですよ。

(教育政策課長)

そうです。

(教育長)

国の方では、平成21年に第1期教育振興基本計画を策定し、見直しを行って第2期の教育振興基本計画を策定しているのですよ。

(教育政策課長)

そうです。

(高橋委員)

どこが特に変わったかということは、分かる資料はあるのですか。

(教育政策課長)

この資料を読み込んでいただくと見えて参ります。

(委員長)

他にご意見、ご質問はございませんか。なければ、次に、「日程第3 定例会の日程等について」ですが、事務局から説明してください。

■教育政策課長 日程について説明 (別添資料)

(委員長)

他に何かありませんか。ないようでしたら、以上をもちまして本日の予定を終了いたします。ありがとうございました。

午後4時00分 閉会

豊橋市教育委員会委員長

委員

委員